

尼崎の医療的ケア児と
家族のためのコネクター
を増やそう

団体名

医ケア児コーディネーター尼崎の会

活動動機と目的

各コーディネーター（看護師・療法士・児童発達管理責任者・相談支援専門員）がそれぞれの現場で出会う、医療的ケア児及び家族の実情や課題を共有する場を作り、課題解決のために事例検討や研修を積み重ね、これから出会う医療的ケア児や家族に役立つ支援を構築するために有志が集まり活動開始（令和6年2月初回）となった。

活動内容

開催数

計 7 回

- 外部講師を招いての研修 2 回
- 事例検討会 2 回
- 意見交換会 2 回

参加者数 延べ 8 2 名
(内当事者家族 3 名)

意見交換

- ・ 災害時の支援者の動きを知りたい
- ・ 医療関係者は福祉に関する窓口がどこかわかにくい
- ・ どこが現場の困り感を一緒に考えてくれるのか
- ・ 在宅における支援者が横につながれる場がほしい
(不正確な情報を伝えてしまうリスクを減らしたい)
- ・ スキルアップができる研修に参加したい
- ・ 尼崎の医療的ケア児や家族の実情をもっと知りたい
- ・ 医療的ケア児等コーディネーターの役割を知りたい
- ・ 支援者側のハンドブックがほしい
- ・ 医療的ケア児の家族が使えるハンドブックを作りたい
- ・ もっと支援者間で情報共有がしたい

来年度の活動

- ☆この先出会う医療的ケア児と家族それぞれに必要な情報を正確に伝えるハンドブックの作成
- ☆研修の企画
- ☆医療的ケア児等コーディネーター同士がつながれる場の提供